

申請書類記入上の注意

全般的事項について

- (1) 原則として万年筆またはボールペンで記入すること。
- (2) 英字名(活字体)以外は、日本語(楷書)で記入し、中国語の簡体字は使用しないこと。アルファベットは出来るだけカタカナ表記すること。
- (3) 数字は算用数字を用いること。
- (4) 該当する欄はすべて記入すること。

令和8(2026)年度奨学生申請書について

- (1) 大学名称欄は、大学名を記入し、学部の場合は学部名・学科名を記入する。
大学院の場合は研究科名または学府名を記入し、該当する課程名を○で囲む。
学年は2026年4月現在を記入する。5年制の博士課程の場合は、前期・後期の別を記入する。
- (2) 日本留学の目的、将来希望する進路欄は別添記入用紙に記入すること。
(各200字以内、Word等による原稿の添付でも良いです。)
- (3) 令和8(2026)年度奨学生申請書及び誓約書(自筆)は手書きでお願いいたします。

「履歴書」について

- (1) 来日年月日欄に生年月日を記入しないこと。
- (2) 学歴については卒業した学校名・所在地を記入すること。(複数ある場合はすべて記入)
- (3) 大学院については属する課程を○印で囲むこと。
- (4) 大学・大学院については卒業又は卒業見込を○で記入すること。
- (5) 職歴については本国および日本における職歴を新しいものから記入すること。
(アルバイトについては記入不要)

「身上書」について

- (1) 家族姓名欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹について記入すること。
- (2) 現在の状況欄は具体的に記入する。できれば役職等も記入すること。
父母が死亡の場合は「死亡」と記入し、生前の職業・勤務先を記入すること。
在学中の者は学校名・学年を記入すること。
- (3) 母国住所は、母国において確実に連絡のとれる所を記入すること。
- (4) 授業料年額は免除前の金額を記入し、免除額がある場合は該当欄に○で記入し、実際の負担額を記入すること。(直近の実績を記入。)